

4 計算に強くなろう

～小数コース①～

学習した日 月 日

たしがめよう

★ 小数のたし算、ひき算のしかたをまとめてみましょう。

$$\begin{array}{r} 6.29 \\ + 1.3 \\ \hline 7.59 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4.3 \\ - 1.85 \\ \hline 2.45 \end{array}$$

☺ 小数のたし算、ひき算は、小数点の位置をそろえて位ごとに計算します。

★ 小数のかけ算のしかたをまとめてみましょう。

㉒

$$\begin{array}{r} 2.6 \quad \text{小数点より下のけた数} \\ \times 3 \\ \hline 7.8 \end{array}$$

↓

㉑

$$\begin{array}{r} 1.45 \quad \text{小数点より下のけた数} \\ \times 2.6 \\ \hline 870 \\ 290 \\ \hline 3.770 \end{array}$$

↓

☺ 小数点以下の最後の位が0の場合は、ふつう0をはぶきます。
㉑の計算の答えは3.77です。

- 1 小数のかけ算は、小数点がないものとして、整数の計算と考えて計算します。
- 2 積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点より下のけた数の和と同じだけ、右から数えてつけます。

★ 小数のわり算のしかたをまとめてみましょう。

()にはあてはまることばを、□にはあてはまる数を書きましよう。

小数のわり算は、

『わられる数とわる数の両方に (**同じ数**) をかけても、

(**商**) は変わらない。』というきまりを使います。

▶ 答え

4.8 ÷ 1.5 は、わられる数とわる数を □ **10** 倍して計算します。

☺ 下のように考えてみよう!

$$\begin{array}{l} 4.8 \div 1.5 = 3.2 \leftarrow \\ \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \text{整数にする} \\ 48 \div 15 = 3.2 \end{array}$$

「変わらない」

- 1 わる数が整数になるように、小数点を右へうつす。
- 2 わられる数の小数点も、1でうつした分だけ右へうつす。
- 3 商の小数点は、わられる数のうつした小数点にそろえてつける。
- 4 あとは、整数のわり算と同じように計算する。

$$\begin{array}{r} 3.2 \\ 1.5 \overline{) 4.80} \\ \underline{45} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

1 たし算やひき算を筆算でしましょう。

① 4.53 + 1.64

	4	5	3
+	1	6	4
	6	1	7

② 16 + 4.9

	1	6	
+		4	9
	2	0	9

③ 7.2 - 3.7

	7	2	
-	3	7	
	3	5	

④ 6.5 - 1.93

	6	5	
-	1	9	3
	4	5	7